

令和元年度 保幼小連携地区ブロック活動報告書

1 地区ブロック名 城東 地区ブロック

今年度のテーマ ポイントとなる姿（ 協同性 ）

2 地区ブロックの組織（ブロック内学校・園・所名）

- ・中川小学校 ・城東小学校 ・群大附属小学校 ・群大附属特別支援学校
- ・しょうび第一幼稚園 ・相愛館 ・あおいこども園 ・第二保育所
- ・群大附属幼稚園 ・**第一保育所**

3 連携推進活動（実施した交流活動等）

日 時	場 所	内 容
5月30日（木）	附属幼稚園	公開研究会
6月7日（金）	あおいこども園	保育参観（3歳以上児）
6月7・8日（金土）	附属小学校	公開研究会
6月14日（金）	中川小学校	学校公開日
6月21日（金）	附属特別支援学校	授業公開及び授業研究会
7月24日（水）	第一保育所	夏祭り
7月24日（水）	第二保育所	夏祭り
8月31日（土）	相愛館	運動会
9月21日（土）	中川小学校	運動会
9月21日（土）	城東小学校	運動会
10月2日（水）	あおいこども園	運動会
10月5日（土）	第二保育所	運動会
10月19日（土）	附属幼稚園	公開研究会
○10月24日（木）	第一保育所	地区ブロック研修会
11月15日（金）	附属特別支援学校	公開研修会
11月29日（金）	城東小学校	学校公開日
1月11日（土）	相愛館	発表会
1月29日（水）	中川小学校	学校見学（あおいこども園）
2月27日（木）	中川小学校	学校見学（第二保育所）
3月4日（水）	城東小学校	交流会（第一保育所・相愛館）

4 令和2年度の代表校園所【 中川小学校 】

5 これからの保育・教育に生かしたいこと

- ・ 1歳から5歳までの幅広い子どもたちが「買い物ごっこ」という1つのテーマのもと、それぞれ時間いっぱい活動する姿が印象的でした。特に年長児は、

同じ年長同士で協力したり、年下の子に視線を合わせるなど工夫しながらかわったりと協働する姿が多く見られました。協議の中では、授業準備の話題が記憶に残りました。子どもたちが、長時間滞在する保育所という環境の中、職員同士が協力することで、あのような環境構成ができていて、時間を有効に使うことを生かしたいと思います。また、指導助言にあった「子どもに任せる。先生が我慢して待つ。」という関わりは、特別支援教育でも重要であり、職員で改めて共有したいと思います。

- ・ お医者さんごっこ、お店屋さんごっこは、子どもたちにとって、馴染みのあるものだったため、振舞い方や「いらっしゃい・はい、おまち」などのセリフが自然に出ていた。やはり、幼稚園や小学校低学年での課題は、馴染みのあるものにする事で主体的な学びにつながるのだと改めて感じた。参観した場面では、イメージを膨らませている子どもを見取することはあまりできなかった。課題に感じたのは、どこまで子どもにあずけるかということ。大人が何を目的に子どもの姿を想像し、どこまであずけるかという加減が難しいと感じた。自身の授業の中でも意識していきたい。
- ・ 「買い物ごっこ」ということで、店の種類や商品の工夫、子どもたちの関わりなどを見せていただきましたが、どの店の商品も工夫がされており、今後の保育に生かせる内容でした。年長児の未満児に対する関わり方、どのようにしたらより楽しくできるか、子どもたちなりに考え、その中で自分の役割もありスムーズに進んでいました。私たちも「子どもの発想を大切にする保育」を心掛けていきたいです。
- ・ 幼児が主体的に遊ぶには、どうしたらよいかを常に考えていくこと。教師のあたたかい言葉や表情、眼差しが幼児に伝わるということ。年長児は、年長として自覚し、小さな子の表情を見取って「楽しませたい」という思いになっていくことを生かしていきたい。
- ・ 異学年の交流では、大きい子が小さい子の面倒をみたり、楽しませたりと人間関係を作る上でとても大切なことをやっていると感じました。また、買い物ごっこでは、小学校の学習でも教科に合わせて取り入れているやり方もあるので、保育園での取り組みを生かしていきたいと思いました。
- ・ 子どもたちがよく考え工夫して活動している様子が見られました。また、それぞれの役割を一生懸命に頑張っている姿が素晴らしかったです。
- ・ お店で売る側が、お客さんに声を掛けたり、同じお店の中で声を掛け合ったり、楽しそうな子どもの姿が見られました。それは、子どもたちが主体的に協同的に、お店の準備から取り組んでいたのも、当日も自信をもって活動できたのだと思います。子どもたちがそのように取り組むための、先生方の計画・事前準備・言葉掛けなどが素晴らしかったからだと感じました。また、子どもたちの発想や思いを大切にすることが、主体的な活動につながっていくことを改めて実感させていただきました。